



遊学の森たより

◇5月の遊学の森の様子◇



5月の高丸山は、抜けるような青空がバックです。高くてまあるい山は新緑の森です。



作業道沿いの木々も大きくなって、歩くと気持ちのいい木陰ができあがっています。



森づくりボランティアのランニングクラブ順風さんが、森づくり作業を行いました。



こちらは東亜合成さん。いずれも雨模様の中での作業でした。お疲れ様でした。



森づくり区画の内外では、オンツツジが見られます。今年は花が多く、とてもきれいでした。



変わり種をご紹介します。クリの木につくクリタマバチの虫こぶです。葉っぱにも別の虫こぶあり。

■森づくり作業・管理レポート

●みんなの森づくり日記 5月1日～5月30日

活動内容	活動日	活動団体	被害箇所	作業内容
獣害被害防除ネット修復	5月6日 5月25日	かみかつ里山倶楽部事務局	12カ所 3カ所	<p>森づくり区画の外周に張られた、獣害被害防止ネットの補修状況です。</p> <p>5月に入って、ようやく少し被害が少なくなっているようです。とはいえ、外周ネットにシカがかかっていたり、イノシシのうり坊を見たという報告もあります。今後も気は抜けません。</p>
森づくり活動	5月13日	ランニングクラブ順風		<p>雨の中での森づくり作業は2回目です。これまで5回活動を計画され、2回は雨で1回は台風で中止。そんな悪天候にみまわれながらも、活動されるのはすごいとしか言いようがありません。今回もお疲れ様でした。</p>
	5月19日	東亜合成(株)		<p>天気予報では、雨から晴れになる。ということでしたが、作業終了ごろから雨がやみ始めました。小雨とはいえ、さぞ滑りやすかったと思います。作業、お疲れ様でした。</p>



ネットの被害の様子。杭抜けです



作業後の森はすっきりしました

■トピックス

●31番区画でモニタリングを実施しました

森づくり活動が始まって今年で15年目です。遊学の森の31番区画「交流の森」で、5月20日にモニタリングを実施しました。いろんなボランティアさんが入る、交流の森に残っている木はどのくらいあるのか、ということで「モミが〇本」「ブナが〇本」というように、樹種を勉強しながら木に目印テープを付け、記帳していきました。分担して作業を行うので、少人数でもどんどん進みます。

途中までは順調だったのですが、思わぬ障害が発生。バラのある、バラ科の植物が藪になっていて踏み込むのもためらわれる場所に入りました。木をカウントして、テープを付ける人はチクチク刺され、「痛い、痛い」と叫び、藪こぎもあって若干スピード減でしたが、それでも広い31番区画の3分の2は数え上げることができました。ありがとうございました。藪こぎした人は、その夜のお風呂は大変しみたそうです(笑)。ああ痛かった。

「次はまずは草刈りしてからでないと、できんなあ」というご意見をいただいたので、まず草刈りして藪を払ってから続きを今年度行おうと思います。木の勉強をしたい方は是非ご参加ください。藪こぎはないように準備しておきます。



テープを付ける人。木の勉強ができます



木の本数を記帳する人。大事な役割です

千年の森ふれあい館(指定管理者:一般社団法人かみかつ里山倶楽部)

〒771-4502 上勝町旭中村66-1 TEL 0885-44-6680 FAX 0885-44-6681

E-mail sennennomori@quolia.ne.jp ※本便りは、千年の森HPにフルカラーでアップ中です。